

IRB番号「2023-GB-144」

研究課題名「緩和ケア病棟入院患者におけるレストレスネスに関する後方視的検討」

1. 研究の対象

2020年1月～2022年12月に当院緩和治療病棟に入院された方の内、ロチゴチンもしくはビペリデンの投与を受けた方

2. 研究の目的・方法

緩和治療病棟において、多くの患者さんがせん妄を経験します。せん妄は、意識や注意力の変化を伴う状態です。

せん妄に似た落ち着きのなさ（レストレスネス）を呈する疾患として他にもアカシジアやレストレスレッグス症候群があり、診断が難しい場合があります。

せん妄の治療に用いられる薬剤は、アカシジアの原因となり得ます。また、アカシジアやレストレスレッグス症候群に用いられる薬剤は、せん妄を悪化させるリスクもあるため、正確な診断が重要です。

緩和治療病棟におけるレストレスネスについては、今まで十分な研究が行われていませんでした。この研究では緩和治療病棟でのレストレスネスの頻度や原因となる疾患の内訳、薬剤投与を行った結果どのような反応があったかを調査します。

この解析は電子カルテから得られた情報を基に行われます。この研究により、緩和ケア病棟での患者さんのケアをより良くすることを目指しています。

3. 研究期間

承認日 ～ 2025年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

- ①患者背景：年齢、性別、病歴に関する情報（病名、病変部位、疼痛部位）、並存疾患等
- ②臨床所見
- ③画像所見
- ④血液所見
- ⑤併用薬
- ⑥治療反応性・予後

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 緩和治療科 副医長 池田 昌弘
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141